

2019年2月11日掲載

義歯の紛失

メンテナンスが重要

あ〜と思わず声が漏れた。なんと、上の入れ歯が外れ、カランコロンとトイレの中へと吸い込まれてしまったとのこと。旅行中の患者さんからそんな電話があり、「どうにかしてくれませんか?」と言う。義歯はすぐには作ることができないこと、早くても3〜4週間ほど製作にかかることを伝えました。「はい…」と電話は切れ2日後に来院されました。

「部分義歯の押さえの金属部分が緩んでいたとか、折れていたなどありませんでしたか」と尋ねると、「ちょっとだけ緩く外れやすかったかも」と言われました。

義歯の金属部分は2、3ヶ月ないし半年ぐらいで緩んでくる場合があります。しかし、調整するとピタっとして外れにくくなります。

総義歯の場合、体重の減少や手術などで入退院された後など、顎の状態が変化して緩くなったりすることがあります。この場合、1日で義歯の内面を現在の状況に修整する方法もあります。

義歯の不調や度重なる破損などで新たに義歯を作ることになった場合、新義歯が入った時点で、それまでの義歯は捨てないで保管しておいてください。現在使用中の義歯が紛失した場合などに、一時的に使用することができます。

詳しいことは、ぜひお近くの歯科医院にてお尋ねください。